

授業内図書館サポート

横浜校舎図書館実施についてのご案内

2016年度の授業内図書館サポートにつきまして、以下の要領で実施いたします。

授業内図書館サポートの詳細につきましては、別途案内「授業内図書館サポートのご案内」をご覧ください。

■実施期間■

<春学期> 2016年4月21日(木)～2016年7月8日(金)

<秋学期> 2016年10月4日(火)～2016年12月26日(月)

■申込みについて■

<申込み締切> 実施希望日の1ヶ月前まで

★実施日の2週間前までに事前打合せを行います。

※受付状況によっては実施日について日程調整をお願いする場合があります。

※事前打合せでは、学生に習得させるスキルや授業後のフォロー体制についても共有させていただきます。

■実施内容について■

メニューは、先生のご希望を伺ったうえで、打ち合わせで決定いたします。

下記の表は、実際の実施内容例になります。こちらを参考に、実施をご検討下さい。

おすすめ対象学年	実施内容例
1年生春～	<p>図書の探し方(60分)</p> <p>OPAC検索の仕方から、書架に現物を取りに行く一連の流れを、実習を交えて行います。新聞記事をキーワードや日付から探せる新聞データベースや、テーマの下調べやキーワードの洗い出しに有益なJapanKnowledgeの紹介をオプション形式で実施することも可能です(各10分程度)。</p>
1年生6月頃～4年生	<p>日本の雑誌記事・論文の探し方(40～60分程度)</p> <p>CiNii Articlesでテーマにあった論文や雑誌記事を探し、本文を入手(ウェブ上で入手可の場合と雑誌の現物を入手する場合)するまでの一連の流れを、実習形式で行います。図書館に雑誌の現物がある場合は、入手実習を行うことも可能です。</p>
3年生～4年生	<p>海外の論文や新聞記事の調べ方(各データベース10～20分程度)</p> <p>ご希望のデータベースを2～3程度組み合わせで実施することも可能です(EBSCO、ProQuest、JSTOR、New York Times、UK Newsstandなど)。</p>
3年生～4年生	<p>企業情報の調べ方(各データベース15～20分程度)</p> <p>日経テレコンや東洋経済、日経BPなどのデータベースを使っての企業情報の調べ方についてレクチャーします。就職活動での情報収集にも役立ちます。</p>
3年生～4年生	<p>RefWorks(30分程度)</p> <p>CiNii ArticlesやEBSCOから書誌情報を取り込み、取り込んだデータの整理と参考文献リストの生成方法を、実習形式で学びます。取り込むデータベースの使い方も併せてレクチャーします(20分程度)。</p>

※実施時間は先生のご希望やメニューの組み合わせによって、調整することが可能です。

※上級生のゼミなど少人数クラスの場合は、レクチャー後各自のテーマで実習できる時間を設け、その場で教員と図書館スタッフでフォローすることもできます。

■実施場所■

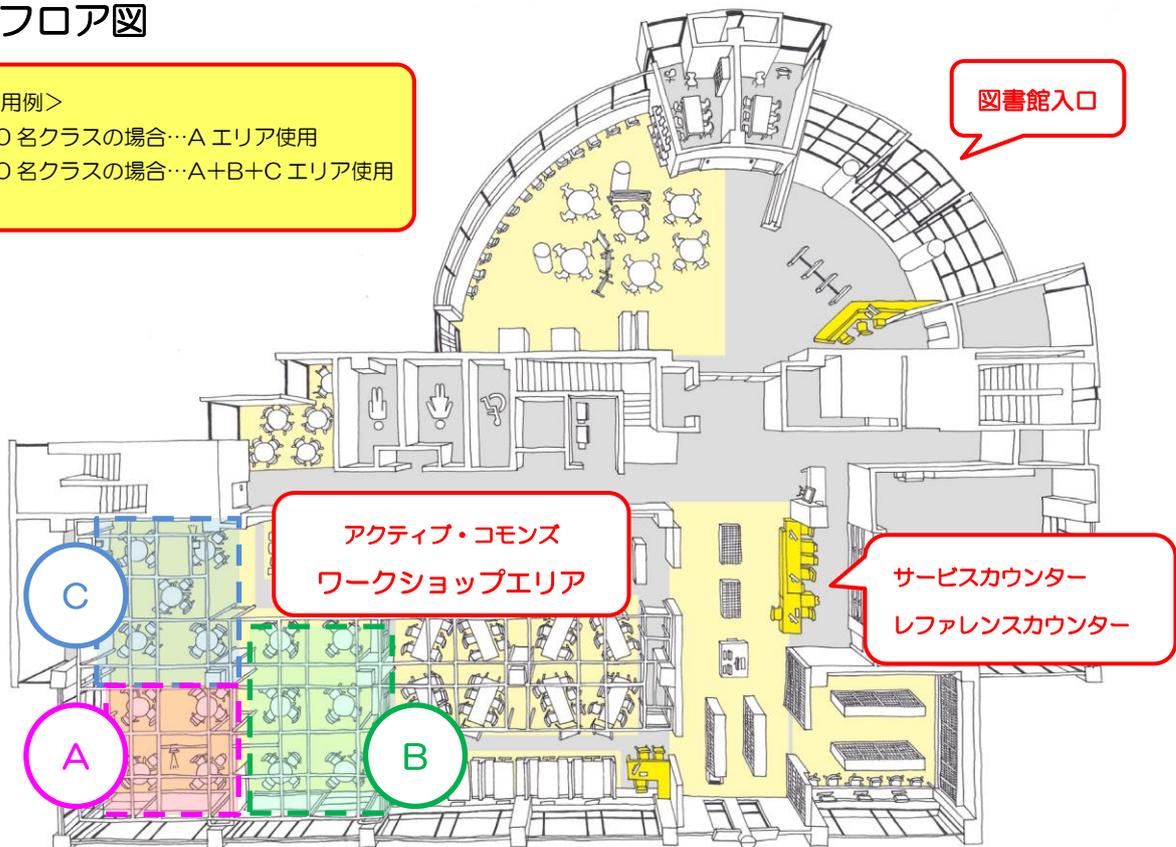
1F アクティブ・コモンズ内ワークショップエリアのAエリアを基本とし、クラス規模によってレイアウト変更が可能です。また、条件によっては2F アクティブラボでも実施することも可能です。
※実施場所は、館内利用状況や利用方法により、図書館からご提案させていただく場合もあります。

1F フロア図

<使用例>

30名クラスの場合…Aエリア使用

60名クラスの場合…A+B+Cエリア使用



2F フロア図

<使用例>

最大 15名程度のゼミクラスの場合

